

第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

カンラン

*Cymbidium kanran*

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. カンラン. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Cymbidium kanran* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

# カンラン

*Cymbidium kanran*

カテゴリー判定結果 絶滅危惧 I A 類 (CR) ACD 基準

平均減少率で減少したときの、10年後の個体数が50個体未満。

評価分科会： 維管束植物分科会

## 基礎情報

### 【形態】

葉は束生し、広線形で革質、多少外曲し、長さ20-70 cm、幅6-17 mm。花茎は直立して高さ25-60 cm、鞘状葉をまばらにつける。緑色で紫色を帯びた5-10花を花序にまばらにつける。萼片は広線形で長さ3-4 cm、幅3.5-4.5 mm、鋭尖頭。側花弁は萼片よりやや短く披針状線形。唇弁は舌状で肉質、萼片より短く淡黄色で紫紅色の斑紋があり、中央に2本のひだ状隆起がある。

### 【生活史】

常緑で地生の多年草。花期は11-1月。

### 【生育環境】

常緑広葉樹林下に生える。

### 【分布域】

本州（東海地方以西）・四国・九州・琉球、韓国（済州島）・台湾・中国（南部）。

## 現在の生育状況

### 【生育地の現況】

2018年調査では10メッシュで計数百個体の現存が推定された。平均減少率は90%であった。ACD基準によりCRとした。

## 現地調査の集計結果 2018年調査

### 【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
8	2	0	0	0	0	10	0	14

### 【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1番目	2番目	3番目
要因 園芸採取	その他動物食害	その他

件数		
28	8	6

## 特記事項

特になし

## 旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	EN
第4次 2019:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	EN
第4次 2018:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	EN
第4次 2017:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	EN
第4次 2015:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	EN
第4次:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	EN
第3次:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	CR
第2次:	カンラン	<i>Cymbidium kanran</i>	CR
第1次:	—	—	—

## 都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

静岡県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 愛知県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 三重県[絶滅危惧 IA 類(CR)] 和歌山県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 山口県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 徳島県[絶滅危惧 IA 類] 愛媛県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 高知県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 福岡県[絶滅危惧 I A 類] 佐賀県[絶滅危惧 II 類種] 長崎県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 熊本県[絶滅危惧 I B 類(EN)] 宮崎県[絶滅危惧 I A 類(CR-g)] 鹿児島県[絶滅危惧 I 類] 沖縄県[絶滅危惧 I A 類(CR)]

## 保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

## 参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2015. 改訂新版日本の野生植物 1. 391pp., 272pls. 平凡社，東京.

## アセスメントサマリー（Assessment summary）

*Cymbidium kanran* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Cymbidium kanran* is listed as CR under criteria ACD.

The number of individuals is less than 50 after 10 years based on the average rate of decline.	
Threat types:	Collecting plants in gardening, Other animal feeding damage, Other
Law designation status for conservation	—

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月